

いのちの地球 ダイオキシンの夏 (2001)

メディア 映画 アニメ
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 83分
初公開日 2001/08/18
公開情報 全国映画センター

【キャッチコピー】
わたし達の未来は わたし達の手で守るのよ！

【解説】
1976年に北イタリアの街セベソの化学工場の爆発事故によって引き起こされた大規模なダイオキシン災害を基にした児童文学『ダイオキシンの降った街』を出崎哲監督が映画化した社会派アニメ。1976年、北イタリアの街セベソ。平穏なこの街に、突如、轟音がとどろき、巨大な煙が吹き上がった。街のイクメナ化学工場で爆発事故が起こったのだ。煙は街を覆い、その強烈な刺激臭で多数の人々が頭痛や目の痛みを訴えた。しかし、工場の幹部たちはあくまで一時的な症状で心配はないと言うのだったが……。

【クレジット】		
監督	出崎哲	
アニメーション演出	熨斗谷充孝	
アニメーション制作	マジックバス	
絵コンテ	四分一節子	
企画	桂壮三郎	
プロデューサー	桂壮三郎	
原作	蓮見けい	「ダイオキシンの降った街」(岩崎書店・刊)
脚本	小出一巳 末永光代	
キャラクター設定	四分一節子	
作画監督	清水恵蔵	
音楽監督	清水勝則	
音楽	長谷川智樹 カンパニーA Z A	
制作担当	三上鉄男	
現像	東京現像所	
クリエイティブプロデューサー	小出一巳	
声の出演	佐久間信子	ジュリア
	白鳥由里	マリア
	折笠愛	エンリコ
	佐々木静香	アンジェロ
	本田貴子	リチオ

声の特別出演

井上和彦	安藤史郎
小林沙苗	マルコ
室園丈裕	アントニオ
水谷優子	アンナ
玄田哲章	市長
倍賞千恵子	ソニア